



株式会社ピービー © http://www.pb-jp.com  
 〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井3-4-29  
 商品お問い合わせ先：大阪受注センター support@pb-jp.com  
 〒561-0841 大阪府豊中市名神口3-7-3  
 TEL.06-6335-0805 FAX.06-6335-0807

# CANバスアダプターII専用オプションキット ステアリングリモートコントローラーオプション SRC-PI2

適合商品について

BIF-VW12 BIF-MB19  
 BIF-BM13 BIF-MB89  
 BIF-CH14

適合機種について

【carrozzeria】	【Panasonic】
AVIC-HRZ900	CN-HX910
AVIC-MRZ90	CH-HW890
AVIC-MRZ90G	CH-HW860
AVIC-MRZ90II	
AVIC-MRZ85	

## 取付・取扱説明書

販売店様へ  
 取り付け作業が完了しましたら、この取付・取扱説明書  
 をお客様へお渡しください。

対応車種については、左記商品の取付・取扱  
 説明書の取付車種別の初期設定のページに



マークで表記しています。

ステアリングリモートコントローラーオプションをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本オプションキットをCANバスアダプターIIに接続すると、カーナビゲーション・カーステレオシステムのリモコンの一部機能を、車両のステアリングオーディオコントロールボタンから操作できるようになります。

取り付けの前に、この取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付け作業を行ってください。

指定以外の取り付け方法や、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となります。

この取付・取扱説明書では本オプションキットの取り付け方法についてのみ説明しています。CANバスアダプターIIの取り付けや利用できるステアリングボタン、リモコンの機能は、CANバスアダプターIIの取付・取扱説明書をご覧ください。

本オプションキットとCANバスアダプターIIの取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお勧めします。

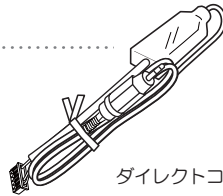
また、取り付け全般に関しては、CANバスアダプターIIおよび、取り付けるシステムの取付・取扱説明書も必ず併せてご覧ください。

### アドバイス

- 本オプションキットは単品では動作しません。必ずSRC-PI2対応のCANバスアダプターIIに接続してご使用ください。
- 取り付ける車両のステアリングにメーカー標準または、メーカーオプションのオーディオコントロールボタンが装備されていない場合、本オプションキットを取り付けても機能しません。
- 車両の仕様や装備によっては、本オプションキットを取り付けても一部または、すべてのステアリングオーディオコントロールボタンが機能しない場合があります。
- 取り付けたカーナビゲーション・カーステレオシステムと車両のマルチファンクションディスプレイは連動しません。

### キット構成部品をご確認ください

作業前に構成部品が揃っているか確認してください。



ダイレクトコード x1

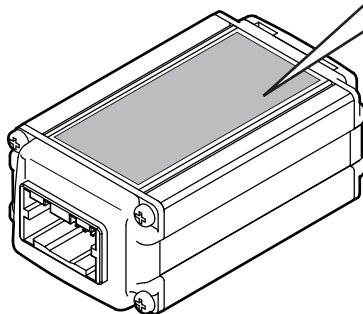


パナソニック用変換コード x1

## CANバスアダプターIIソフトウェアバージョンの確認

本オプションキットを接続する前に、CANバスアダプターIIの本体ラベルに  
 記載のソフトウェアバージョンを確認してください。(右図参照)

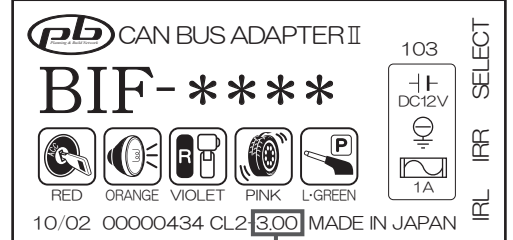
**注意** 該当ソフトウェアバージョン以外のCANバスアダプターIIに、本オプションキットを取り  
 付けても機能しません。



### アドバイス

ソフトウェアバージョンは、CANバス  
 アダプターIIに同梱の取付・取扱説明書  
 1ページ目右下  
 (BIF-C\*2\* \*\_Ver : \*\_\*\*\*)  
 でもご確認いただけます。

[本体ラベル]



メーカー	ソフトウェアバージョン	動作可否
カロツェリア	Ver 1.00 ~ 2.00	×
	Ver 3.00 ~	○
パナソニック	Ver 1.00 ~ 4.00	×
	Ver 4.02 ~	○

※ 本取付説明書に記載の内容および仕様は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。また本取付説明書の一部または全部を無断で転用・転載することを禁じます。

※ FOR SALE IN JAPAN ONLY

# 安全に正しくお使いいただくために・・・

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 警告

- 運転中にステアリングボタンを操作するときは、ステアリングボタンやマルチファンクションディスプレイ、カーナビゲーション・カーステレオシステムの画面などを注視しないでください。交通事故やけがの原因となります。
- コード類は運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となり危険です。
- 視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取り付けと配線をしない。交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

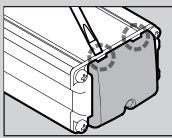
## 注意

- ステアリングボタンでオーディオ以外の車両機能の項目を操作するときは、必ずカーナビゲーション・カーステレオシステムの電源をオフしてから操作してください。取り付けしたシステムが予期せぬ動作をし、故障の原因となります。

## 取り付けのしかた（カロツェリアの場合）

### 1 CANバスアダプターIIのカバーを取り外す

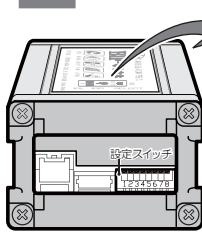
破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引き、取り外してください。



#### アドバイス

設定用カバーを取り外すとき、設定用カバーやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けたりご注意ください。

### 2 初期設定を行う



CANバスアダプターII本体ラベル下部のソフトウェアバージョン（P1参照）が3.00または4.00以降かを確認してください。ソフトウェアバージョンにより設定が異なります。（下図参照）

#### ① 3.00の場合



設定No. **D** カロツェリア4  
ダイレクトコード用

#### ② 4.00以降の場合



設定No. **5** カロツェリア2  
楽ナビ用

※ 設定スイッチ（No.5～No.8）の詳細はCANバスアダプターII“取付車種別の初期設定とCANバスとの接続”を参照してください。

### 3 カーナビゲーションシステムのステアリングリモコンアダプター接続端子とダイレクトコードの端子を接続し、ダイレクトコードのコネクターをCANバスアダプターII本体に接続します。（図A）

### 4 CANバスアダプターIIに接続したコードを設定用カバー下側中央部の溝にあわせながらカバーをもとに戻す。（図B）

機器がステアリングボタンから正しく操作できるかテストします。

図A  
ダイレクトコードの端子とコネクターを接続する。



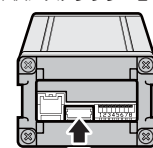
#### アドバイス

端子接続後、接続部が抜けないうよう絶縁テープを巻きつけてください。

ステアリングリモコン  
アダプター接続端子

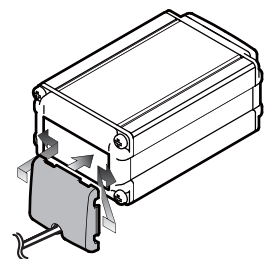
SRC-PI2  
ダイレクトコード

CANバスアダプターII本体



接続する

図B 設定用カバー  
カバー下側中央部の溝にコードをあわせながらもとに戻す



# 取り付けのしかた (パナソニックの場合)

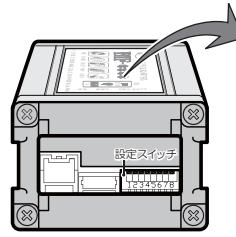
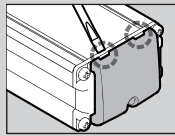
## 1 CANバスアダプターIIのカバーを取り外す

①CANバスアダプターII本体のカバーを取り外します。

破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引き、取り外してください。

 **アドバイス**

設定用カバーを取り外すとき、設定用カバーやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けたりご注意ください。



CANバスアダプターII本体ラベル下部のソフトウェアバージョン(P1参照)が4.02以降かを確認してください。

## 2 学習モードのディップスイッチ設定 (パナソニックダイレクトコード用)

①No.1～No.4の設定スイッチをNo.Fに変更します。

②No.5～No.8の設定スイッチを接続する車種に合わせて設定します。(CANバスアダプターII“取付車種別の初期設定とCANバスとの接続”を参照してください。)



設定No. **F** (パナソニックステアリングリモコン学習モード)

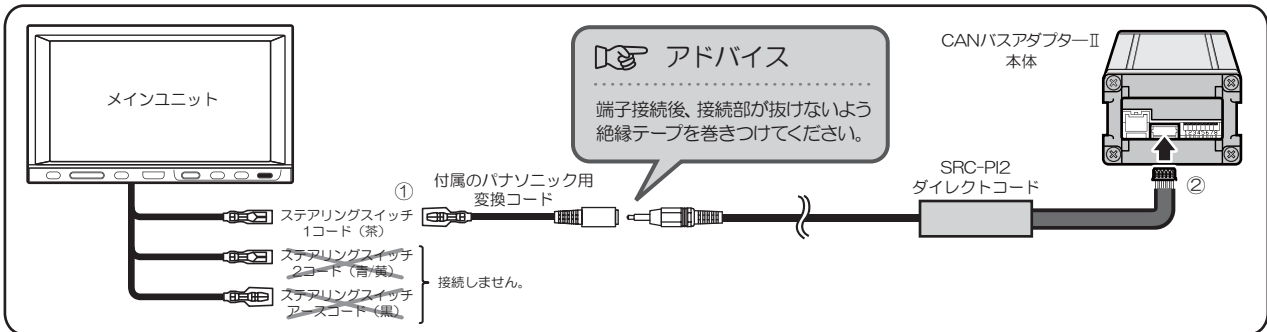
(1・2・3・4番 ON 設定)

## 3 接続のしかた

①カーナビゲーションシステムの「ステアリングスイッチ1コード(茶)」を付属のパナソニック用変換コードと接続します。

②①で接続したコードとダイレクトコードの端子を接続し、ダイレクトコードのコネクターをCANバスアダプターIIのコネクターに接続する。(下図参照)

**注意** 車両のコネクター類は、全て接続してください。車両コネクターを接続せずに、キーポジションを変更すると警告灯が点灯する原因となります。



## 4 ナビゲーションの初期設定

①ツートップメニュー ⇒ 「情報 / 設定」 ⇒ 「各種設定」 ⇒ 「初期設定」 ⇒ 「ステアリングスイッチの設定」

②ナビゲーションの画面の指示に従い、ステアリングボタンを登録します。

 **アドバイス**

< 複数のステアリングボタンを登録する場合 >

ステアリングボタン登録完了から次の登録まで3秒以上、ステアリングボタンから手を放してください。

## 5 ダイレクトリモコン使用モードのディップスイッチ設定

①No.1～No.4の設定スイッチをNo.9に変更します。

**注意** 設定スイッチのNo.5～No.8に触れないように注意してください。



設定No. **9** (パナソニック2 ストラダ用)

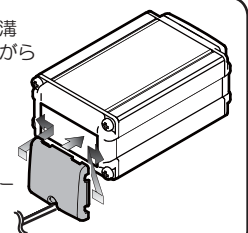
(1・4番のみ ON 設定)

②ディップスイッチ変更後、CANバスアダプターIIの設定用カバーをもとに戻します。(右図参照)

③ステアリングスイッチの学習が完了しているのを確認し、ナビゲーションを固定します。

カバー下側中央部の溝にコードをあわせながら元に戻す

設定用カバー



 **アドバイス**

学習モードのディップスイッチ (設定 No.F) の状態で使用するとステアリングボタンが常に長押し状態になっています。必ずダイレクトリモコン使用モード (設定 No.9) に変更してください。